

<ニュースリリース>

2020年7月10日

ネットワンシステムズ株式会社

ネットワンシステムズ、 「GIGA スクール構想」に基づく相模原市立学校 105 校のネットワークシステムを受注

・ GIGA スノール構心」に参り、161美原 III 立子校 100 校のホノドノーノンハノムと交互 ~サブスクリプションで 10 年間、クラウドから全校・全教室のネットワークを一括管理~

ネットワンシステムズ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:荒井 透)は、文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」に基づく相模原市立学校105校(69小学校・35中学校・1義務教育学校)のネットワークシステムを受注しました。ネットワンシステムズは、本基盤の設計・構築・工事・保守・運用を担当し、8月より順次稼働する予定です。

「GIGAスクール構想」とは、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けて、児童及び生徒の1人1台端末と、安心・安全な通信環境及びその運用まで一体的に整備するものです。

ICTを活用した教育では、授業中に多数の児童及び生徒がWi-Fiに同時接続することから、動画等をスムーズに視聴可能にする高速・大容量な通信環境が必要です。また、105校に分散して配備される大量のネットワーク機器を適切に運用し、機器障害時も授業に影響しない対処が必要となります。

■ 本基盤の特長

本基盤は、クラウド管理型Wi-Fi「Cisco Meraki MRシリーズ」とクラウド管理型スイッチ「Cisco Meraki MSシリーズ」を活用し、児童及び生徒の教育ICT環境を支える以下の機能を実現しています。

1. 多人数の同時接続でも高速・低遅延

Wi-Fiは1教室あたり40名以上の同時接続を実現し、動画等の教育コンテンツを全員が同時に体感可能です。さらに、最新規格のWi-Fi6を採用し、児童及び生徒が利用するタブレットやPCがWi-Fi6に対応すると、通信のさらなる高速・低遅延化を実現します。また、全校でのWi-Fi利用を想定して、校内の基幹ネットワークも10GbEと十分に広帯域にしています。

2. クラウド管理型システムで高い運用性

105校に設置するWi-Fiアクセスポイント約2,000台及びスイッチ約500台を、クラウドから一括管理可能です。これによって、最適な教育ICT環境の維持に向けて、遠隔地から通信状況の把握や設定変更が可能です。さらに、障害時も専門家が現地で調査することなく、遠隔地から迅速に対処可能となるため、授業への影響を最低限に留められます。

3. 長期間のサブスクリプション契約で、機器の買い替え・再設計・再構築のコストを低減

今回導入するWi-Fiアクセスポイント及びスイッチは、10年間利用可能な長期のサブスクリプション契約となっています。公共機関の場合、一般的に5年程度のサイクルで機器の買い替え・再設計・再構築を行いますが、本基盤はサブスクリプションによって「機器の所有」から「機能の利用」にシフトし、コストを低減しながら機能を継続して活用可能な仕組みにしています。

4. 簡単に最新のセキュリティ対策を実行

105校・約2,500台の機器のファームウェア更新を自動化することで、常に最新セキュリティ対策を維持します。さらに、児童及び生徒が利用するアプリケーションを可視化することで、不適切な通信を排除できます。その他必要な各種セキュリティ対策も、簡単にクラウドから全校へ即時展開可能です。

「GIGAスクール構想」に基づく相模原市立学校 105校のネットワークシステム



クラウドから全校・全教室のネットワーク設定・通信状況・セキュリティを一括管理

相模原市立学校 105校 (69小学校 / 35中学校 / 1義務教育学校)





Wi-Fiアクセスポイント(Wi-Fi6対応):約2,000台 スイッチ(10GbE対応):約500台

✓ 多数の児童・生徒がWi-Fiに同時接続しても、動画等をスムーズに閲覧可能 【効果】 ✓ 遠隔から全機器を管理可能で、授業環境を最適に維持し、障害時も迅速に対応可能

ネットワンシステムズは、相模原市役所の100拠点以上でのWi-Fi導入実績や、他自治体の公立学校における100校以上のWi-Fi導入実績が高く評価され、今回の提案に至っています。現在、105校へのWi-Fi展開に向けて、これらの実績・知見を基に、相模原市教育委員会と詳細設計・施工計画などの策定を進めています。

今後、より快適な学習環境に向けたSD-WANによるローカルブレイクアウト、校内における児童及び 生徒の見守りに向けたクラウド管理型監視カメラの導入等も検討・提案してまいります。

■ お客様コメント

相模原市教育委員会 教育センターの森 匠様から次のコメントを頂いております。

「相模原市は、『GIGAスクール構想』を次世代に活躍する児童及び生徒を育成する大きな機会と捉えております。1人1台のタブレットPCの配備と高速インターネット環境の整備によって、学習活動を個別最適化し、ICTを日常的に活用する学校を目指し取り組んでおります。

そのため、これまでは普通教室の中でしか使えなったタブレットPC活用を、廊下や図書室など学校内の各所に設置したアクセスポイントによって、どこにいても快適にオンラインになるネットワーク環境の構築を目指しました。ネットワンシステムズは、大規模な導入実績と高い技術を持ち、全校展開を進める中で、非常に的確な提案・サポートを頂いております。

今後、ネットワンシステムズの協力も受けながら、子どもたちの主体的・協働的な学びを保障し、これからの予測困難な社会の中で問題解決していくために必要な力を育成するため、『GIGAスクール構想』に対応したネットワーク環境を構築し、さがみはら独自の授業スタイルの実現を目指していきたいと思います。」

ネットワンシステムズ株式会社について

ネットワンシステムズ株式会社は、お客様が利用するビジネスアプリケーションを、プライベートクラウド/パブリッククラウドを包括してセキュアに支える「クラウドシステム」を提供する企業です。そのために、常に世界の最先端技術動向を見極め、その組み合わせを検証して具現化するとともに、実際に自社内で実践することで利活用ノウハウも併せてお届けしています。

詳細は https://www.netone.co.jp をご覧ください。

※ 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です

<本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

ネットワンシステムズ株式会社 広報・IR室:西田武史、今村友美

Tel: 03-6256-0615 / E-mail: media@netone.co.jp